

## 図書だより

2025 年 3 月

槇尾中学校

とても寒い日が続いていましたが、これから暖かくなるみたいですね。  
気温の変化が激しいので体調を崩さないようにしてください。



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

受験に向けて頑張っている人もたくさんいると思いますが、残り少ない中学校生活を大切に過ごしてくださいね。

1, 2年生の皆さん

今年度もたくさん図書館を利用してありがとうございました。  
来年度からは小中一貫校となりますが、来年度もたくさん図書館(メディアセンター)を利用してくださいね。

### 《お知らせ》

2月26日は小学校の本が入ってきますので、図書館は立ち入り禁止になります。  
また本棚は書架整理中のため、本には絶対に触らないでください。



**2024年度 たくさん本を読んでもくれた人 ベスト5**



## 『榎尾中学校を巣立っていく3年生の皆さんへ』

これから歩む新しい日々の中で、楽しいことやうれしいことばかりではなく、辛く悲しいこともあるかもしれません。そんな時に手に取って読んでほしい本です。

### ぼくを探しに シェル・シルヴァスタイン/倉橋由美子

ぼくを探しに

「ぼく」には何かが足りない。足りないかけらを探すため「ぼく」は旅に出る。旅の途中、いろいろな形のかけらに出会い自分のかけらかどうか確かめていく。ある日ようやく自分にぴったり合ったかけらと出会うが、「ぼく」は「ぼく」のままでいいと気づき、本当の旅がはじまる。

シンプルな絵とリズムカルな訳文が心に響く絵本です。

### 21世紀に生きる君たちへ 司馬 遼太郎



「人間は、自分で生きているのではなく、大きな存在によって生かされている。」  
(引用)

20世紀は技術の発達が進み、自然をおろそかにしたが、21世紀では自然への尊敬、また人間どうしへの尊敬がさらに重要になってくる。そして、優しさと労りの気持ち、自己中心ではない「自己」を持つことで、人類がなかよしで暮らせる21世紀になる。(要約)

司馬遼太郎さんが小学生に向けて書かれたものですが、これから生きていく皆さんに知っておいてほしいメッセージです。

### 旅猫リポート 有川 浩



悟は、ひょんなことから子どもの頃に飼っていたハチにそっくりな野良猫を飼うことになった。ナナと名付けたその猫と楽しく暮らしていた悟だったが、とある事情からナナを飼えなくなった。ナナの新しい飼い主候補である悟の友人たちに会いに悟とナナが車で旅をする。気難しいナナの新しい飼い主は見つかるのか、...

物語は猫のナナ目線で進みますが、悟たちの会話文が物語を補足してくれているのでとても読みやすくなっています。

涙なしでは読めない、切ないけど心温まる物語です。

3年間、図書館をたくさん利用してくれて本当にありがとうございました。

本との思い出は、大人になっても皆さんの心の中で大切なものになっていると思います。

これからも本との出会いを楽しんでください。

\* 図書カードを返却するので、3年間の本の思い出として大切にしてくださいね。